

**平成23年度 尾張旭市立旭中学校 心の絆活動「命と心の講演会」
「私が見つけた夢と路(みち)」 落語家 桂 七福氏**

平成23年6月10日(金)

「かたくるしい講演よりも、同じ講演時間を
すごしていただけるなら、笑顔を保ちながら、
時には少ししんみりなりながら、そして、
大切な何かをそれぞれに感じ取って気づいて
ほしいなあ…」

『人権や教育の問題を取り上げた講演会に落語
家を?』という考え方が残っていることを実感
することも、時々ですが今でもあります。
だからこそ私は活動を続けております。



私自身が幼少期に受けた『偏見』や『大人からのいやがらせ』。記憶
の中には『嫌なもの』として刻まれています。その経験があったから
こそ分かったこともたくさんあります。分かったからこそ『大丈夫だよ』
とメッセージを送ることも出来ます。メッセージを送り続けているから
こそ出会える人達があります。出会った人達から多くのことを学んだり、
時には叱られたりできます。そしてまた、分かることができます。

そして、私自身が大切な姿勢として心に決めていることがいろいろと
あります。

『プラスの言葉』で表現すると、

- ・「励ましあえる講演」
- ・「考えあえる講演」
- ・「気づきあえる講演」
- ・「自分と向き合える講演」です。

「あなたが、もっとも最近、誰かに『大丈夫』と言ってあげたのは
『いつ』のことですか？」

「あなたは、誰かに『どういたしまして』と言えるチャンスを、自ら
意識して作ろうとしたことはありますか？」

こういった言葉を投げかけるだけで、みなさんすぐに自分と向き合え
るんですよ。そして、みなさんの反応や様子が私への大きな刺激と経験
になります。